

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタジオそら鶴見		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日 ~ 2025年 12月 2日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 31名	(回答者数)	29件
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日 ~ 2025年 12月 2日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7件
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からお子さんの状況を保護者の方と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を図っています。お子さんや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を意識的に設けて、その上で個別支援計画を作成していることです。	個別支援計画を更新するごとに、利用児及びご家族の生活に対する意向も確認をしています。年齢や発達段階に応じて利用児には頑張りたいと思っていることはあるか要望の聞き取りをしています。保護者の方には、学校やご家庭等施設外で過ごしている時のお子さまの様子についてヒアリングをしたり、ご要望を伺っております。	今後も利用児及びご家族の要望や意向の確認をしながら個別支援計画を作成してまいります。ニーズと課題を客観的に分析することについては改善が図れる部分もあると感じるため、改善に努めます。
2	個別療育という良さを生かし、活動プログラムが固定化しないよう工夫して支援を提供していることです。保護者の方からも支援の満足度に関し、高い評価をしていただきました。	サービス提供記録や打合せを通して、活動プログラムが毎回同じ内容にならないよう心がけています。プログラムの固定化が必要な内容については打合せのもと意図的に行い、基本的にはお子さまが飽きず楽しく活動ができるよう工夫しております。また、イベント実施の機会も定期的に設けています。	利用児及びご家族の方とのコミュニケーションを図り、お子さまの興味関心を把握します。今後も計画内容や意図に沿ったプログラムを作成するとともに、お子さまが楽しく参加できるよう支援の実施をしていきます。
3	支援に関する打ち合せや振り返りを行い、スタッフ間で情報共有をし、チームで支援をしていることです。	その日の打ち合せや支援後の振り返りはどちらも毎日行っています。お子さん1人ひとりに対して振り返りを行い、細かなこともスタッフ間で共有するように意識しています。	職員間での目的、目標、手段の統一化についてはより改善が図れる部分もあると感じるため、より良い支援ができるようにスタッフ間でも協議し改善できるよう努めます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の出入口が狭いため、時間帯によっては一時的に混雑しやすいという点です。定刻時間での入室をお願いしているため、未就学のお子さんにとっては少し長い時間玄関外でお待ちせしめることがあります。	事業所が2階にあり、玄関外で待つスペースも狭い構造となっております。時間割の都合上、時間帯によっては前の回と次の回の枠の入れ替え時間が十分には確保できていないという点があります。	対応が可能な範囲で改善に向けた取組を検討していきます。まずは、保護者の方とのコミュニケーションを図り、お困りなことや何かお手伝いが必要な場合にはご相談にのれるよう努めてまいります。
2	地域に開かれた事業所、地域との交流やつながりという点では改善が必要だと考えます。	イベント等で地域のお店を利用するなど地域交流は過去にも数回ほど図っておりますが、一部の公園や決まった場所の利用のみとなっております。	地域にある様々な公共施設やお店についても情報収集をしていきます。今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
3	ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)やご家族が参加できる研修などの情報提供を行っていないことです。	家族支援プログラムの体制は整っておりません。そのため、個別に相談や助言等の支援をおこなっています。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは現在実施していないため、今後保護者ニーズを把握し必要に応じて検討いたします。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	スタジオそら鶴見	公表日	2025年3月1日
利用児童数	31	回収数	29件
		回収率	93.55%

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	6	0	0	・体を動かすのに十分なスペースだと思います。 ・3名以上だと運動するには狭いと感じる	各部屋やスペースの使い方を工夫しながら、安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	26	2	0	1	・個別を利用していますが、一対一でしっかり対応していただいています。 ・人数も多くて安心できる	法令上の配置基準を満たしております。職員の欠動がある際も対応できるよう、社内連携しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	4	0	1	・トイレや掲示など分かりやすい ・手洗い場に段差があったような気がするがバリアフリーに対応可能なかはわからない。 ・出入口が混み合いやすく、外で待つ時間が長くなってしまふ。	事業所内の構造化に努めております。建物の構造上、お困りなことや何かお手伝いが必要な場合はお気軽にお声がけください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	4	0	0	・きれいに整頓されています。 ・待合室や活動スペースなど清潔に保たれていると思う	引き続き、清潔で心地よく過ごせる環境を目指します。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	0	0	0	・特性に対して理解されていますし、その日の様子も良く見て頂いています。 ・一人ひとりに合った対応をその都度してもらえて感謝しています。	社内研修の充実を図り、より支援の質を向上できるよう努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	2	0	1	・公表と乖離無いと思う ・個別療育を中心としながらもイベントなど小集団での療育も実施されているところが良い	HPにて支援プログラムを公表しております。お子さま一人ひとりに合わせた支援ができるよう努めてまいります。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	29	0	0	0	・こちらのニーズや子どもに合った計画書を作成して頂いています ・親との面談や雑談もしっかり汲み取ってくれる	引き続き、保護者さま・お子さまのニーズを聞き取り、必要な支援ができるよう支援計画の立案を行います。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	4	0	3	・日々の活動から成長したことや課題点が見つけられています。 ・移行支援に関しては詳しい支援内容が設定されていないように思われます。	より良い支援ができるよう、お子さまに必要な支援内容について具体的に設定できるよう努めてまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	0	0	0	・フィードバックの際に支援計画に入っていることをやりましたと説明いただいているので、実行されていると思います。 ・適切な支援と思う	打ち合わせや振り返りを行い、より充実した支援ができるよう努めてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	2	0	0	・子供の状態に合わせて、すぐに工夫してくれていると思います。 ・個別療育の中でも内容を重なりすぎないように配慮したり、季節のイベントも楽しんで良い	引き続き、お子さまの状態にも寄り添いながら、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	6	8	8	7	・交流の機会はありません ・通っている幼稚園に園訪問してもらえたり、担任の先生ともお話ししてもらえて、色々共有できるのはありがたい	ニーズが少ないため事業所内での交流はございませんが、今後必要に応じて検討いたします。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	0	0	0	・わかりやすく説明していただきました ・施設長から直々に説明していただきました。とても丁寧で好印象を持ちました。	引き続き、丁寧で分かりやすい説明に努めてまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	0	0	2	・半期ごとに丁寧に説明いただいています。 ・親への説明の時間が必要最低限確保されている	引き続き、面談の際に丁寧な説明を心がけてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	9	6	8	・メールで届くので分かりやすい ・家族支援プログラムというプログラムの提示はされていないと思います	プログラムとしてペアレントトレーニングは行っていませんが、ご相談等ある場合には個別に対応しております。今後とも、何かございましたらお気軽にご相談ください。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27	2	0	0	・毎回丁寧にフィードバック・意見交換も来ていると思います。 ・こちらから話すこともあれば、先生から聞ってくれることもある	フィードバックの時間を設けておりますが、それ以外でも何かございましたらお気軽にご相談ください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	4	1	0	・面談はあり、折時こちらから例えば助言も頂いている ・フィードバックの際に悩む事に対しては提案や助言をいただいています。	支援計画の更新に合わせて、定期的に面談を行っておりますが、それ以外でも何かご相談がある際など、お気軽にお声がけください。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人に寄り添ってくれています。</li> <li>親のメンタルもケアするような話し掛けで有難いと感じています。</li> </ul>	引き続き、ご家族やお子さまの状況に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	7	10	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>あまり親同士の交流はありませんが、特に困ることはありません。</li> <li>保護者同士の交流はありません。保護者同士の交流機会があると嬉しいですが、きょうだい向けはないと思う</li> </ul>	ニーズが少ないため今のところ実施はございませんが、今後必要に応じて検討いたします。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>常に相談しやすい環境です</li> <li>いつもすぐに対応してもらっている</li> <li>こちらの悩み事に対して、職員の方で共有していただき、アドバイスをいただくなどしており、有難いです。</li> </ul>	お気軽に相談いただけるような環境を整えることを意識しております。お話しいただいた内容につきましては迅速かつ適切に対応できるよう努めてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね問題無く思います。</li> <li>情報伝達で困った事はありません</li> </ul>	今後も密接に連携が取れるよう、コミュニケーションを取ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	1	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールなどの連絡は十分されていると思う</li> <li>親のいないため分からない</li> </ul>	HP「こら通信」を掲載し、事業所の活動紹介や、自己評価結果の発信を行っております。今後も周知に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>フィードバックも他人とバラバラなので配慮がある</li> <li>問題無く思います。</li> </ul>	引き続き、個人情報の取り扱いについて十分に留意してまいります。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な避難訓練など子どもたちにも周知されていて良い</li> <li>見える場所に掲示されている</li> <li>マニュアルについての説明がされているか分かりません</li> </ul>	各種マニュアルは待合室に備え付けてあります。また、避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でシミュレーション訓練を行っております。
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な訓練が実施されていると思う</li> <li>避難訓練でも事前に配慮があり安心</li> </ul>	定期的に避難訓練を実施しております。会員の皆様にも参加のご協力をお願いいたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	2	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの安全を第一に考えられていると思う</li> <li>安全第一で支援はして頂いているとは思いますが、計画の周知はあまり把握できていません</li> </ul>	安全管理計画を策定し、社内で研修を行っております。何かお知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>怪我をしてもきちんと報告してくれる</li> <li>些細なことでも報告して下さる</li> </ul>	事故対応について、マニュアルに定め社内周知しております。事故発生時には迅速かつ適切な対応に努めてまいります。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>慣れた場所になっているので子どもも安心している</li> <li>喜んで足取り軽くなるため、安心していると思います。</li> </ul>	お子さまが安心して過ごせるよう努めてまいります。
満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分から行きたいと言えないので、それは自分から行きたいと言っているめづらしい場所です。感謝しています。</li> <li>いつも楽しみにしています</li> </ul>	お子さまが楽しんで活動に参加できるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>通所日数を増やしたいと思うほど満足している。周りにもおすすめしたい。</li> <li>いつも子供に寄り添った活動をしてくださりありがとうございます。</li> </ul>	今後とも事業所の運営・支援にご満足いただけることを目指し、スタッフ一同尽力してまいります。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	スタジオそら鶴見		公表日		2025年 3月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・机上上部や運動部屋の使い方に配慮し、それぞれ適切な人数で活動ができるよう工夫しています。 ・部屋を2分割して一定のスペースを確保できるよう努めています。	今後もスペースの有効活用を心掛けていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・基準の配置数は満たしています。	法令上の基準は満たしているため、今後も職員のスキルアップに努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・靴箱や、ロッカー、ドアなどにイラストや文字でわかる視覚的な提示をしています。 ・玄関や療育室に視覚補助を使用しています。	引き続き子どもたちが分かりやすくかつ過ごしやすい構造化された環境を目指し、適切な配慮を行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・衛生面に気を遣い、日々の清掃を行っております。 ・定期的に道具の消毒も行っています。	引き続き環境整備に努めてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	・職員同士で声掛けを行い、お子さまの状況を共有しています。必要に応じて個別の部屋を一時的に利用することもあります。	引き続き環境整備に努めてまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・一人ひとりのお子様目標更新の時期に合わせて、ケース会議の実施をしております。 ・毎日の打合せにてしっかりとフィードバックを行い、次の療育に向けての課題や目標を共有しています。また、出勤者全員で行っているため、広く職員が参画しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・年一回の保護者評価の集計者だけでなく、スタッフにもその内容を開示し、ご意見の把握に努めております。可能な限りそのご意見に答えられるよう、改善に努めています。	職員全体で保護者ニーズを把握し、引き続き改善に向けて努めていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・定期的に個別面談の機会を設けており、職員が意見を言う機会を作る等し、普段から意見を言いやすい環境になるように努めています。	スタッフの意見にも沿ったスタジオ内研修の実施なども行い、引き続きより良い支援ができるように努めてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7	・第三者評価は現在は行っておりません。	必要に応じて実施を検討いたします。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・社内での研修の機会が確保されており、スタジオ内での研修も実施しております。 ・義務付けられた講習だけでなく、必要に応じて追加で講習が行われています。	引き続き社内研修や社外研修に積極的に参加し、学びの機会を確保してまいります。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・HPにて支援プログラムを公表しております。 ・複数の職員によるケース会議や保護者との面談によってプログラムを作成しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・支援計画更新の時期に合わせてアセスメントの実施、保護者の方へのニーズの聞き取りを実施しております。アセスメントの情報やニーズ、最近の様子を確認した上で、個別支援計画の作成をしております。 ・アセスメントの確認方法が統一されています。	ニーズと課題を客観的に分析することについては改善が図れる部分もあるため、より良い支援ができるように努めてまいります。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・個別支援計画更新のタイミングに合わせて、一人ひとりのケース会議を職員全体で行っております。 ・アセスメントの結果だけでなく、お子さんが楽しんで取り組んでいる活動・あまり好きではない活動も考慮しつつ計画を作成しています。	職員間での目的、目標、手段の統一化については改善が図れる部分もあると感じるため、スタッフ間でも協議し改善して参ります。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	・支援計画や保護者ヒアリングシートなど、いつでも確認できるようにしており、支援計画に沿って支援しています。 ・朝礼などで前回の様子の確認、記録で到達段階の確認を実施しています。	職員間での目的、目標、手段の統一化については改善が図れる部分もあると感じるため、スタッフ間でも協議し改善して参ります。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・社内独自の共通アセスメントツールを使用し、確認しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・「本人支援」、「家族支援」等を中心に適切に設定をしています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	2	・前回の様子などを共有し、プログラムの立案に役立っていますが、その情報をもとに個人で立てています。 ・朝礼などで、前回の様子等からどのような支援が良いか話し合っ設定することを行っています。	引き続き、職員間で意見交換をしながら、プログラム立案を行えるようにしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・職員についても担当制ではありません。活動のプログラムや教材についても工夫しております。 ・前回の活動を記録に残し、前回と同じ内容にならないように工夫しています。	固定化が必要な内容については意図的に行い、お子さまが楽しく活動できるよう工夫してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	お子さんの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しています。	今後も必要に応じて適宜集団活動も提案し、計画に沿った支援ができるよう取り組んでいきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・毎日実施しています。 ・ホワイトボード等を利用し、全員の役割分担が一目でわかるようにしています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・毎日時間をかけて行われており、先輩の療育士及び児童発達支援管理責任者のアドバイスを聞ける機会でもあります。気付いた点の共有は、新人でも意見を出しやすい雰囲気で行われています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・その日の出来回数などのデータや子どもの様子等詳細に記録しています。	社内独自の手引き等を活用し、適宜記録の記入方法等を確認できるようにしてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・半年に一度モニタリングを行っています。	より広く職員が参画できるよう、事前に計画を立ててモニタリングを実施していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・担当者会議の機会としては少ないですが、お声がけがあった際には積極的に参画しています。 ・主に児童発達支援管理責任者が参画しています。	内容については事業所内で共有を行ってまいります。
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	・協力医療機関があります。 ・他事業所や利用者さんが通う保育園へ訪問に行くことがあります。 ・保護者の方から通っている病院や園の情報を共有してもらっています。	内容については事業所内で共有を行ってまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	・保護者の方のご希望や園のご希望に応じて、園訪問に伺って情報共有をすることがございます。またその内容について支援に活かせるよう努めています。	より積極的な連携を図ります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	・保護者の方のお求めに応じて利用状況の用紙をお渡ししています。保護者の方経由で園や学校に事業所での支援内容を共有しております。	より積極的な連携を図ります。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	5	・現時点で機会はありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	・現時点で機会はありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・支援終了後保護者の方と口頭でお話をする機会を設けています。お子さんの状況について保護者の方に伝えるだけでなく、聞き取りも行い、適宜面談も実施しています。	引き続き、密にコミュニケーションが取れるように努めてまいります。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	・家族支援プログラムの体制は整っていないため、個別に相談や助言等の支援をおこなっています。また、HP等で保護者向けに支援や情報共有の発信を行っています。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していないため、今後必要に応じて検討いたします。
	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・初回契約時に説明を行っています。	今後も丁寧な説明に努めます。

保護者への説明等	33	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・お子さんの夢や家族の意向を聞き取り、反映しています。	今後も要望や意向の確認をしながら作成してまいります。
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	・支援計画の設定理由などを説明して同意を得ています。	今後も丁寧な説明に努めます。
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・困り事や悩み事を聞き取った後には次回以降すぐに面談や相談が出来るように手配しています。	引き続き、保護者との信頼関係が構築できるように努めてまいります。
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	6	・現在はそのような交流の場面はありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	37	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・苦情の相談窓口についても初回契約時にご説明をしております。対応の体制を整備し社内での共有も迅速に行い対応をしております。	相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めます。
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・HPでそら通信を発信しています。	今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・一斉メールの送信時にはダブルチェックを行っています。	今後も個人情報が記載された書類の取り扱いや、フィードバック時の距離など、十分に留意いたします。
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・フィードバックを行う際には部屋を分けたり、一定のスペースを確保して配慮しています。 ・HPやSNSで活動の紹介をする際には年齢や特性に応じて視覚的な提示も含め様々な方法での情報伝達を行っています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	・イベント等で地域のお店を利用するなど地域交流を図っています。 ・HPやSNSで活動の紹介をするなど、地域や一般の方にもむけても情報発信をしています。	今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・マニュアルを待合室に置き、いつでも閲覧できる環境設定をしています。 ・マニュアルを職員全体で確認する時間を設けています。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	43	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	・BCPを策定しています。 ・年に2回、避難訓練を実施しています。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	・スタッフに共有されています。	てんかん等の対応について職員間で周知できるようにしていきます。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・保護者の方に情報の聞き取りを実施しております。 ・お子さまのアレルギーの情報もスタッフ間で共有されています。	飲食のイベント等は、併せてアレルギーの有無を確認いたします。
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	・安全計画の策定はしており、熱中症の注意喚起など周知も行ってまいります。 ・具体的に危険な箇所や場面をスタッフで考え共有しています。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	47	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	・お子さんの安全確保に関して、家族等との連携や共有を行っています。	引き続き、内容の周知を図っていきます。
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・毎日ヒヤリハットは共有し、再発防止に向けてどのような対策が必要か話し合うことが出来ています。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・虐待防止研修を定期的に実施している。 ・スタッフ間でも互いの療育の様子を見学し、FBを行うこともしています。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施してまいります。
50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	・契約時に確認及びご説明をしております。	今後必要な場合には十分に検討し、丁寧な説明を行うとともに身体拘束の適正化に努めます。	